

# やまなしの福祉

7 No.342  
2018  
月号



写真：移動スーパーを利用する地域の皆さん

特集

## 買い物支援で 健やかな地域づくり

- |    |                         |     |                 |
|----|-------------------------|-----|-----------------|
| P2 | 市川三郷町の買援隊が地元商店をサポート     | P6  | 研修受講サポートシステムの紹介 |
| P3 | 企業と連携した韮崎市の買い物支援        | P8  | 各種イベントの紹介       |
| P4 | 移動販売についてのSPECIAL TOPICS | P9  | あると便利な福祉用具紹介    |
| P5 | 「株式会社マルハ」の買い物支援         | P10 | ボランティアセンターの紹介   |





## 韮崎市の移動販売

1カ所で平均して4～5の方が利用しており、1日で30人前後。扱っている商品は、生鮮食品、惣菜、飲料などの食べ物から生活雑貨や地元商店の商品まで多岐に渡って取り揃えています。また「あのお店のあれが欲しい」というリクエストが届いていることから、現在は対応を検討中。再開を望んでいた利用者からは「ライフラインになっている」、「買い物が便利で助かっている」などの喜びの声が届いています。

## これからのこと

「市民の皆さまのために、何よりもこのサービスを維持していくことが大事」と今福さんは話します。そのためには、委託業者の負担を軽減していくこと(民間の業者をお願いしているので、マイナスにならないように支援していくこと)もサービスの維持に大きな役割を果たすと考えています。また、移動販売以外にも、効率的な移動手段を探り、広い視野で買い物に困っている方を支えられるサービスを検討していきたいと語りました。

## SPECIAL TOPICS

### 「ここに来るとみなさんに会えますから」 移動販売は生活の楽しみの一つとしての役割も



▲ 市民歌を流して巡回する移動販売車

今年4月に韮崎市で再開した移動販売は、委託業者(株式会社マルハ)が市内58カ所をきめ細やかに巡回しています。韮崎市の「市民歌」を流して巡回場所に訪れ、販売時間は15分～20分。手押し車を押して訪れる方や、農作業の合間に訪れる方などが顔を合わせ、買い物やお喋りを楽しんでいます。

「いつも買うものは決まっているの」と笑う方や、「私は買うものがなくても来るよ。こうやって出て来るの、楽しいじゃんね」と笑う方。「スーパーに行くには子どもに乗せてもらわなきゃならんから、これ(移動販売)は本当に便利。有難いですよ」という声もありました。

「できる限りの商品を揃えておきたいし、要望があれば可能な限り応えたい。一人でも待って下さっている方がいれば、行かないわけにいかないですよ」と株式会社マルハの望月英介さん。「一度始めたなら続けないかと迷惑がかかります。現実的にできることと、やりたいことのバランスを図りながら、取り組みを長く続けていきたいです」と話しています。



▲ 生鮮食品から手作り惣菜まで豊富な商品が揃っている車内

CASE  
3

できる限りのことは、してあげたい

株式会社マルハ  
代表取締役社長 はわお よしお 羽尾 欣男さん

# 県内4つの地域で 移動販売を展開 「株式会社マルハ」の 買い物支援

## 自分の気に入ったものを、手に取って買う喜び

「株式会社マルハ」は、南アルプス市小笠原に拠点を置く食品製造・卸売業者です。

7年ほど前より、「株式会社マルハ」が社会貢献の事業の一つとして取り組むのが、県内過疎地に移動販売車を循環させる移動スーパーです。現在、北杜市をはじめ、早川町、南部町、韮崎市山間部の4つの地域で、4台の移動販売車による移動スーパーを展開しています。「お刺身やお野菜といった生鮮食品から、乾物、お酒、お惣菜まで、商品は100種類以上。うちでは食品製造も行っていますから、お惣菜も手作りして販売します。煮物のお野菜は県産のものを使っています」と羽尾欣男社長。“サービスとして喜ばれること”を移動販売事業のモットーに、移動販売車に載せていない商品の要望があれば、買い求めて持って行くことも多いそうです。

交通手段がなく、外に出る機会が減った高齢者にとって、毎日・毎週決まった曜日の決まった時間に移動販売が来るというのは、生活の大きな楽しみです。自らも現場の様子を視察に行くという羽尾社長は、「お客さんが商品を眺めている時の笑顔を見ていると、こちら元気が出てきます」と話します。

## 移動販売を通じた人との交流

朝10時から各地を巡回するため、移動販売トラックのドライバーは7時には出勤し、その日の食材をトラックに積み込みます。商品のチェックを済ませ、9時頃出発し現地へ。それぞれの地域を16時頃まで巡回します。お客さんの中には、「買うものはほとんどないけれど、誰かに会いにきた」という方もいるそうです。

ドライバーにとってもお客さんとの交流は仕事のやり甲斐につながります。「毎日来てくれてありがとう」と声をいただくことや、家で作った煮物をおすそ分けでいただくこともあるそうです。

## 継続のための支援の必要性

「できるだけことはしたいという気持ちがあります。ですから売り上げにこだわらず、お客様の喜ぶ姿が最優先です。とはいえ、車の維持費や人員の問題など、継続は簡単ではありません」と羽尾社長。継続のための支援やアイデアを必要としていることを訴えます。「店が1軒もないという集落もあります。もし、私たちができなくなっても社会全体の中で維持していければ」と、社会全体の中での支え合いに期待を寄せています。

# 研修受講サポートシステム をご利用ください！

## 研修受講サポートシステムでできる事

- 研修の申込・変更
- 研修の申込状況の確認
- 研修の受講履歴の確認

ふじの国やまなし ふくしゅっと  
山梨県社会福祉協議会

お問い合わせ | アクセス |  
お問い合わせ | アクセス |  
Google カスタム検索

知る・調べる 利用する 相談する 参加する 働く・学ぶ

総務企画課 生活支援課 福祉振興課 福祉人材研修課 (福祉人材センター) 介護実習普及センター 運営適正化委員会

**研修受付システム**  
新規登録  
申込受付  
変更など

**1 新着情報**  
2018/6/6 民間保士等キャリアアップ研修「マネジメント」受講申込書を追加しました。  
2018/6/6 民間保士等キャリアアップ研修「マネジメント」受講申込書を追加しました。  
2018/6/6 民間保士等キャリアアップ研修「乳児保育」開催要綱を追加しました。  
2018/6/6 民間保士等キャリアアップ研修「乳児保育」受講申請書を追加しました。  
2018/6/4 県内市町村社会福祉協議会一覧・便覧について更新しました。  
2018/5/29 求人ニュースを更新しました。  
2018/5/29 高齢者権利擁護等事例等報告検討会について追加しました。  
2018/5/29 高齢者権利擁護等推進員養成研修会について追加しました。  
2018/5/25 職場体験事業(潜在的有資格者等の再就業促進事業)について更新しました。

**新着情報をCHECK!**

**研修受付システムのトップページにジャンプします。**

山梨県の福祉・保育求人なら！  
求人誌 トップクラスの I.S.K

引っ越し業者一括見積  
引越シーク

あしごと・人材のことなら  
peoples ビーブルス

24時間健康間接暖房「サーマスラブ」  
各種補助金あり

県社協の紹介 | 福祉施設一覧 | 福祉のしごと | 求人ニュース | 「やまなしの福祉」

社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会  
Copyright(C) yamanashi council of Social Welfare All rights reserved.

- FAXだと届いているか不安
- 研修が受講できるか早く知りたい
- 職員の受講履歴が知りたい



社会福祉事業研修概要システム操作説明書をダウンロードできます。

## 山梨県社会福祉協議会 研修受講サポートシステム

ユーザID	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

ログイン クリア

平成30年度研修のご案内 ダウンロード  
研修受講サポートシステムの操作説明書 ダウンロード

新規事業所登録
パスワード変更
ユーザIDをお忘れの方
パスワードをお忘れの方
FAX様式

お知らせ

グーグルクロームで新規事業所登録を行うと郵便番号を選択できない不具合が発生しています。インターネットエクスプローラーでの登録をお願いします。

研修受講サポートシステムをはじめました。  
事業所登録をお願いします。

社会福祉法人 山梨県社会福祉協議会

〒400-0005  
山梨県甲府市北新1-2-12  
山梨県福祉プラザ4階  
TEL 055-254-8610 FAX 055-254-8614  
Mail kensyu@y-fukushi.or.jp

平成30年度は、「社会福祉事業研修概要」の**研修Noに★印のある20研修**がこのシステムで受講申込可能です。

各研修の詳細は**新着情報**にも掲載されます。  
来年度以降、システム申込のできる研修を増やしていく予定です。  
なお、介護実習普及センターの介護職員向け研修は、全てシステムからの申し込みとなります。

**登録料・システム利用料は無料です。**

**【システムに関する問い合わせ先】**

山梨県社会福祉協議会  
福祉人材研修課  
TEL:055-254-8654



# 山梨県社会福祉協議会ホームページ

## <http://www.y-fukushi.or.jp>

### 社会福祉施設中堅職員対象の研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	内容
アンガーマネジメント	9月28日(金)	10:00~16:00	50名	イライラや怒りの感情の仕組みや、感情のコントロール方法を学び、福祉の職場でストレスや怒りと上手に付き合いながら、いきいきと働くためのノウハウを習得します。
カウンセリング研修	11月21日(水)	調整中	50名	職場におけるコミュニケーションを円滑にするため、カウンセリングに必要な様々な手法を学びます。
介護職員のための薬の基礎知識	12月頃	調整中	50名	介護現場で必要な医療的知識や高齢者に多い疾病等の特徴とケアポイント、薬剤に関する基礎知識を学びます。

【問い合わせ先】 福祉人材研修課 TEL:055-254-8654

### 介護職員対象の研修

● テーマの介護技術(基礎)について習得をしたい方を対象とした研修 ※1事業所2名までの申込

研修名	開催予定日	開催時間	定員	申込受付期間
フットケア	9月11日(火)	10:00~16:00	30名	7月1日~8月1日
レクリエーション技術	9月14日(金)	10:00~16:00	30名	
トランスファーの基礎知識	10月22日(月)	10:00~16:00	30名	9月1日~10月1日
接遇マナー	10月25日(木)	9:30~16:30	30名	
高齢者のためのアクティビティ	10月29日(月)	10:00~16:00	30名	
認知症高齢者の理解(2日間1コース) ※2日間受講が可能な方に限ります。	11月 7日(水) 12月 5日(水)	10:00~16:00	30名	

● 高齢者の住環境の整備(住宅改修や福祉用具の導入)などについて学びたい方を対象とした研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	申込受付期間
福祉用具・住宅改修指導者研修 (2日間1コース) ※2日間受講が可能な方に限ります。	11月 9日(金) 11月10日(土)	9:30~16:30	30名	9月1日~10月1日

● 福祉用具を活かして介護技術の向上を目指す方を対象とした研修

研修名	開催予定日	開催時間	定員	申込受付期間
福祉用具関連実証研修会(2日間1コース) ※2日間受講が可能な方に限ります。	11月14日(水) 11月15日(木)	10:00~17:00	30名	9月1日~10月1日

【問い合わせ先】 山梨県立介護実習普及センター TEL:055-254-8680

シミュレーションゲームを通じて福祉・介護業界の魅力を伝える

# THE Six SENSE 開催

福祉・介護の仕事と言えば「3K(きつい、汚い、危険)」という言葉が耳にしますが、このようなネガティブなイメージが強い一方で、誇りをもって介護の仕事をしている人がたくさんいます。そこで、福祉の魅力を知らってもらうために「自分の未来と福祉の仕事」を再発見するシミュレーションゲーム「THE Six SENSE」を今年も開催いたします。このゲームは参加者ご自身が主人公となります。4人1組で、車イスとルーレットが入ったタブレットを使って人生マップを進み、それぞれのブースで実際に介護技術や高齢者等の疑似体験をしながらゴールを目指していきます。福祉・介護の世界が体験できるこのゲームを通じて、ご自身の未来をイメージしていただき、福祉に対する学びと発見を持ち帰っていただきたいと思います。夏休みの自由研究に使えるキットもプレゼント。

参加は無料です。お気軽にご参加ください。

**日時** 平成30年7月29日(日) 10:00～17:00

**会場** 山梨県立図書館(甲府駅北口)

**内容** 図書館のホールや会議室を使った体験型イベント



## 福祉の就職総合フェア inやまなし

参加費無料 / 入退場自由

を開催します!

**日時** 8月8日(水) 13:00～16:00 (受付12:00～15:30)

**会場** アピオ甲府

(中巨摩郡昭和町西条3600)

県内で唯一の福祉・介護・保育専門の就職相談会です。福祉の職場へ就労を希望する方や福祉の仕事に関心のある方など、どなたでも参加いただけます。求職者は事前の登録や申し込みは必要ありません。

求職者にとっては、具体的な福祉の仕事の内容や雇用条件、働く環境など、様々な疑問に答えてもらえるチャンスです。

また、福祉関係の資格取得方法や、福祉全般に関する相談に応じるコーナーなど、相談コーナーも充実しています。福祉人材センターのコーナーでは、インターネットサービス「福祉のお仕事」への登録方法や、福祉の仕事が体験できる「職場体験」の申し込みも受け付けています。

※合同面接(求人事業所)は、インターネット求人システム「福祉のお仕事」に事業所登録している施設等で、事前の参加申込により決定された事業所となります。



アクセス

車でお越しの方は… 中央自動車道甲府昭和ICから5分

無料専用シャトルバス…【JR甲府駅南口発】12:00と13:00発  
【アピオ甲府発】15:00と16:00発

お問合せ

福祉人材センター  
☎055-254-8654

参加事業所は、本会ホームページ <http://www.y-fukushi.or.jp> に7月上旬頃より随時掲載予定です。



# ＼あると便利な／ 福祉用具紹介

## Introduction of Welfare Goods



「助聴器」といっても聞き慣れない方が多いかもしれません。助聴器は普通の声や音声が聞きづらい方のための“聴こえ”を補う機器です。会話などが聴きづらい時にサッと取り出してパッと耳に当てるだけで聴こえを補ってくれます。

「離れた場所の音声をハッキリ聞きたい」「最近言葉が判りにくい時がある」そんな人にピッタリのマイクレスーバーです。本製品は薄型タイプで胸ポケットにも入ります。ストラップ用のガイド穴がありますので、好みのストラップをつける事もでき、外出時には便利です。ステレオイヤホン(別売)をつければ手を使わずに使用できます。

介護実習普及センターに5月から展示しております。高齢者の方はもちろん、毎日の暮らしからレクリエーションまで幅広い年齢の方にご利用いただけます。アイデア次第で用途が広がる便利グッズです。

株式会社 プリモ

# 聴七郎

用具種類 助聴器

税別価格 18,800円

【税込 20,304円】

POINT! **こんな方にオススメ!**

高齢者の方、聴きづらさを感じる方。

朝日産業株式会社

# ダンディーユリナー

用具種類 装着式集尿器

税別価格 22,500円

【税込 24,300円】

装着式の男性用集尿器です。臥位(仰向き/横向き)で使用します。

高齢男性等が頻尿等で夜間にトイレに立つ場合、そのたびに家族や介護者の介助を必要とすることがあります。その際、介助を受けることを本人が負担に感じることもあるかもしれません。「ダンディーユリナー」は男性器に直接装着し集尿タンクをベッド下等に置いておくことで、臥位のまま排尿することができます。そのため夜間にトイレに立つ必要がなくなり、家族や介護者だけでなく本人の負担軽減に繋がります。医療用のシリコン製で肌にやさしく、柔らかく軽量で逆流防止の機能も備えています。専用の付属品で装着し、集尿タンクは十分な容量(2.8ℓ)があります。

立位でズボンの中に装着する「ミスターユリナー」と併せて介護実習普及センターに4月から展示しております。



POINT! **こんな方にオススメ!**

夜間の頻尿等でトイレにお困りの方。



# 富士川町 社会福祉協議会

富士川町社会福祉協議会では、地域健康福祉センターを基点に、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、住民自らが進んでボランティア活動に参加できるよう、地域におけるボランティアの意識づけや育成など、ボランティア活動への基盤づくりの事業を行っています。

## 夏休み！子どもたちのボランティアスクール【小中学生対象】

### サマーワーク 福祉体験事業

高齢者や障がい者、小さな子どもとのふれあいから、誰もがかけがえのない大切な「人」であることを理解し、共に生きる力と心を育てます。

29年度は、『古切手たんけん隊』で授産施設の見学、『にいに♡ねえね体験』で乳幼児とのふれあい、『食事会スタッフ体験』で一人暮らしの高齢者と交流を行いました。



### 夏のあのねのね 冬のあのねのねを含め年3回開催

おばあちゃんと一緒に作る昔ながらの料理から、昔の人の知恵や工夫を学び、楽しく交流します。

### のぞいてみよう♪ 手で話すってどんなこと？

耳の聞こえない人たちの生活を理解し、簡単な手話を学びます。

## 生活支援サポーター・送迎サービス事業【地域の中での支え合い活動】

一人暮らしの高齢者や障がい者が、日常生活を送る上で支障となる、ちょっとした困り事をお手伝いします。

**生活支援** 草取り・ゴミ出し・家具の移動・季節の変わり目のお手伝いなど。

**送迎** 通院・買い物支援。



## 富士川町社会福祉協議会

業務時間：月～金曜日 8:30～17:15

住所：南巨摩郡富士川町長澤1942-1

<http://www13.plala.or.jp/f-syakyo/>

TEL：0556-22-8911

FAX：0556-22-8913

# 全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



## 対象となるボランティア活動

- ◆グループの会則に則り企画、立案された活動であること  
(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)
  - ◆社会福祉協議会に届け出た活動であること
  - ◆社会福祉協議会に委嘱された活動であること
- ※活動のための学習会または会議などを含みます。  
※自宅などとボランティア活動を行う場所との通常の経路による往復途上を含みます。(自宅以外から出発する場合は、その場所と活動場所への往復途上となります。)

## 保険金をお支払いする主な場合

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをして通院した。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあって亡くなった。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になって入院した。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花瓶を落としてこわした。(賠償責任の補償)
- 自転車でボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

## 保険金額・年間保険料(1名あたり)

		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	1,400万円	
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)	1,400万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
賠償責任の補償	葬祭費用保険金 (特定感染症)	300万円 (限度額)		
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)		
年間保険料	基本タイプ	350円	510円	
	天災タイプ(*) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	500円	710円	

(\*)天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償します(天災危険担保特約条項)が、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

## ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

- 行事参加者(主催者(個人)を含みます。)全員のケガを補償
- 行事主催者の損害賠償責任も補償

## 送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

- 送迎・移送サービス利用者を特定したAプラン
- 送迎・移送サービスのための自動車を特定したBプラン

## 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

- 在宅福祉サービス (公的介護保険対象外サービスを含みます。)
- 障害福祉サービス
- 児童福祉サービス
- 障害者地域生活支援事業
- 地域福祉サービス
- 介護保険サービス など

● この案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事 保険会社〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03 (3349) 5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763  
営業時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

この広報紙の作成費用の一部は赤い羽根共同募金配分金により発行されています。



## 善意をありがとう

### 福祉巡回車両のご寄贈

JAIFA山梨県協会(公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 山梨県協会 依田賢延会長)様より、福祉巡回車1台を南アルプス市社会福祉協議会へ寄贈いただきました。

JAIFA山梨県協会様では、生命保険営業職員が1日10円の募金を行う「愛のドリーム募金」を永続的社会貢献活動に位置づけられ、積立られた募金で福祉巡回車両「愛のドリーム号」を県内の市町村社会福祉協議会へ継続的に寄贈いただき、今回で10台目となります。ありがとうございました。



### 車いすのご寄贈

株式会社アルプス技研(本社 神奈川県横浜市、今村篤代表取締役社長)様は、今年で創業50周年を迎えられ、記念に社会貢献の一環として、山梨県を含む全国の営業所のある地方自治体等に合計350台の車いすを寄贈されます。

本県においては、地域密着型特別養護老人ホーム10施設に1台ずつ、合計10台の車いすを寄贈いただきました。ありがとうございました。

### チューブファイルのご寄贈

パイオニア・マイクロ・テクノロジー株式会社(寺田勝彦代表取締役社長)様より、環境活動の一環として、リユースの文書ファイルを100冊寄贈いただきました。

社会福祉協議会の事業活動に活用させていただきます。ありがとうございました。



## 福祉のおしごと マatchingカフェ

採用予定のある事業所と、お仕事を探しているあなたをつなぐ、個別面談・相談会を行います。

**7月の予定** 4日(水) しらね訪問介護ステーション 他  
11日(水) しまのさとデイサービスセンター  
18日(水) 恵信りほくケアセンター 他  
25日(水) 介護老人福祉施設 りんどうの里

**時間** 14:00~16:00

**会場** 福祉人材センター  
山梨県福祉プラザ4階

**お問合せ先** 福祉人材センター  
☎055-254-8654



## 地域別小規模就職相談会を開催します

地域を限定して仕事を探したいあなたを応援します。求人事業所の人事担当者と直接情報交換していただく場を設けます。ぜひこの機会にご参加ください。  
参加費、事前申し込みは不要です。

**対象エリア** 郡内(この地域の求人)  
9月20日(木) 13:30~15:30  
大月市社会福祉協議会会議室(大月市大月花咲10)  
峡中※南アルプス市除く(この地域の求人)  
10月23日(火) 13:30~15:30  
山梨県福祉プラザ4階会議室(甲府市北新1-2-12)

※参加事業所は、各開催日1週間前より山梨県社会福祉協議会ホームページに掲載します。  
※詳細についてはお問い合わせください。

**お問合せ先** 福祉人材センター  
☎055-254-8654



## 福祉のお仕事

「福祉のお仕事」ホームページは、福祉・介護の求人情報をお探しいただけるほか、求職票の登録や希望する求人に応募することができます。

また、法人・事業所登録をすると、求人をホームページに公開することもできます。

<http://www.fukushi-work.jp/>

モバイル版は  
コチラ!



## 職場体験事業のご案内

山梨県福祉人材センターでは、福祉・介護の仕事に関心のある方、または資格を有しながら福祉・介護分野に就業していない方々に対して、福祉の職場を体験して頂く機会を提供する「職場体験事業」を実施しています。詳しくは本会ホームページをご覧ください。

